

救 急 概 況

本市の救急隊は、令和7年4月1日現在、31隊が配置されております。（デイトタイム救急隊含む）

令和6年中の川崎市内の救急件数は89,114件で、昨年比1,523件の増加になりました。理由として、高齢化の進行、社会的要因に加え、季節的要因で増加する熱中症や循環器系疾患等が影響したことが増加した一因と考えられます。

また、川崎署においては、川崎、大島、小田救急隊の3隊が配置され、出場件数は10,393件で昨年に比べ567件の増加となっています。

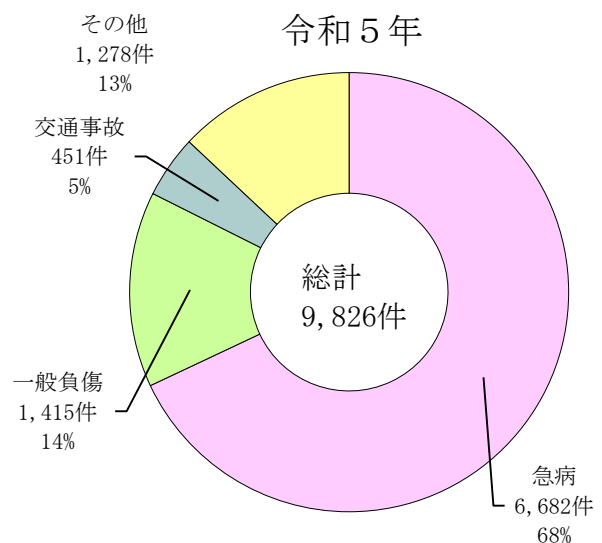
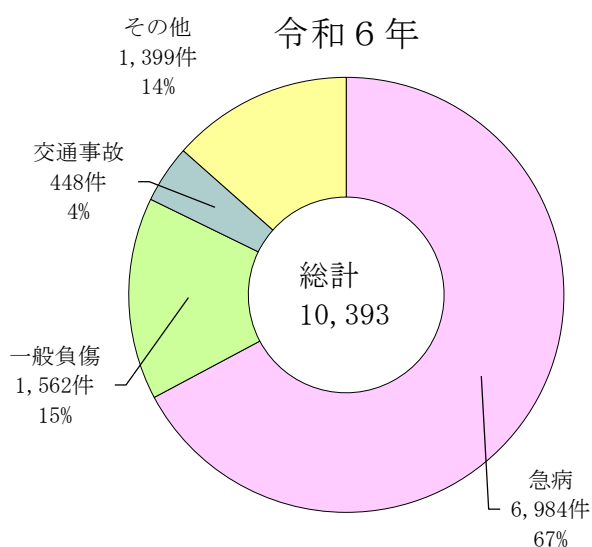
川崎署1隊の平均出場件数は3,464件と市全体（31隊）の平均出場件数2,874件と比較して590件多く、依然として救急出場が多い地域になっています。

	川崎署			川崎市		
	令和6年	令和5年	増減▲	令和6年	令和5年	増減▲
救 急 件 数	10,393	9,826	567	89,114	87,591	1,523
搬 送 人 員	8,080	7,537	543	72,467	71,108	1,359
不 搬 送	2,345	2,316	29	16,895	16,740	155
1 隊平均出場件数	3,464	3,275	189	2,874	3,020	-146
1 隊 1 日平均出場件数	9.5	9.0	0.5	7.9	8.3	▲ 0.4

隊 別 救 急 出 場 件 数

令和6年中の川崎署救急隊3隊の出場を事故種別にみると、最も多いのは急病で6,984件（全体の67%、前年比1%減）、次いで一般負傷、交通事故の順になります。

事故種別	川崎救急隊		小田救急隊		大島救急隊		総 計		
	出場 件数	搬送 人員	出場 件数	搬送 人員	出場 件数	搬送 人員	出場 件数	出場 比率	搬送 人員
急 病	2,609	2,040	2,099	1,675	2,276	1,876	6,984	67%	5,591
一般負傷	616	492	427	346	519	420	1,562	15%	1,258
交通事故	179	147	123	101	146	119	448	4%	367
その他 注	629	374	295	168	475	322	1,399	14%	864
総 計	4,033	3,053	2,944	2,290	3,416	2,737	10,393	100%	8,080



注：「その他」には、火災、転院搬送、運動競技、労働災害、加害、自損行為などが含まれます。